



GSI Creos

*Produce the Future* 次代を創る

株式会社GSIクレオス

証券コード 8101

第88期 株主通信

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、第88期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の営業を終了いたしましたので、ここに営業の概況と決算をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

代表取締役社長

吉永直明

## 第88期の業績

当期におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善を背景に、緩やかな回復基調が続きましたが、海外諸国における政治・経済の動向や地政学的リスクの懸念は払拭されず、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当期業績は、売上高は前期比7,805百万円、5.5%減収の133,727百万円となりました。売上総利益は、前期比29百万円、0.2%減益の13,123百万円、営業利益は、前期比263百万円、20.1%増益の1,573百万円、経常利益は、前期比395百万円、35.7%増益の1,502百万円となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、

前期に特別利益を計上していたことから前期比で720百万円、44.1%減益の913百万円となりました。

### 第88期業績

売上高	133,727百万円	前期比	△5.5%
営業利益	1,573百万円	前期比	20.1%
経常利益	1,502百万円	前期比	35.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	913百万円	前期比	△44.1%

## 次期の見通し

依然として先行き不透明な状況が続くと思われていますが、海外事業の拡大と収益性の向上を重点施策として、収益基盤の強化を図るとともに財務体質の改善を進めてまいります。

### 第89期業績予想

売上高	130,000百万円
営業利益	1,500百万円
経常利益	1,500百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,000百万円

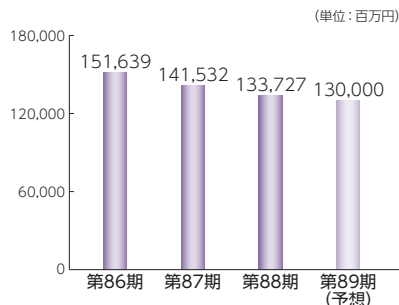
## 配当について

当社は、株主の皆様に対する利益還元が重要な経営課題であるとの認識のもと、経営環境、業績の動向、配当性向、将来の事業拡大に必要な投資等のための内部留保など総合的に勘案して、業績に見合った利益配分を安定的に行うことを基本方針としております。

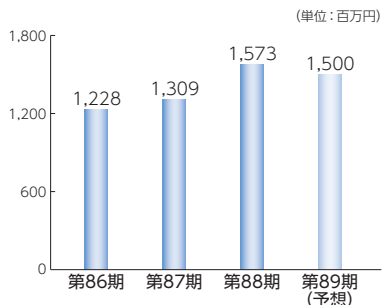
この方針にもとづき、当期の配当金につきましては、1株当たり35円とさせていただきます。また、次期の配当金につきましては、1株当たり40円を予定しております。

## 業績の推移(連結)

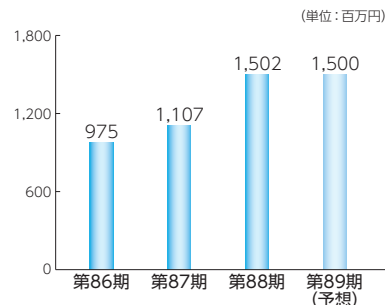
### 売上高



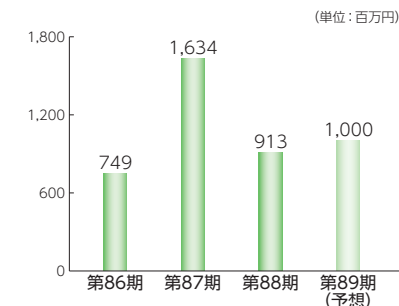
### 営業利益



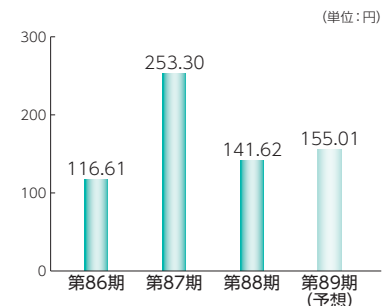
### 経常利益



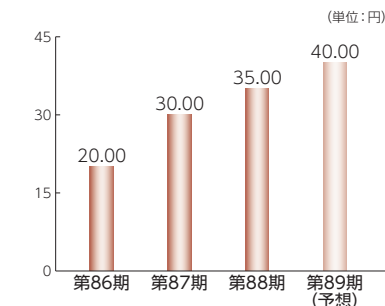
### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 1株当たり当期純利益\*



### 配当金\*



\*当社は、平成29年10月1日付で株式会社併合(普通株式10株を1株に併合)を実施いたしました。1株当たり当期純利益および配当金につきましては、第86期の期首に株式会社併合が行われたと仮定し、算定しております。

## セグメント別概況

### 繊維事業

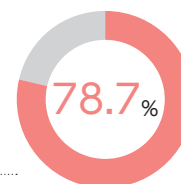


#### 主要商品：

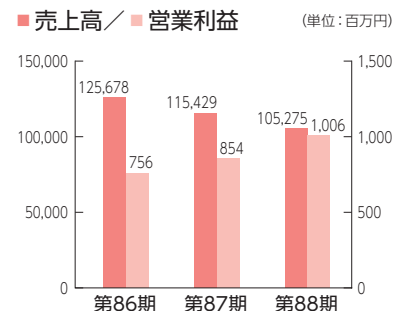
繊維原料、テキスタイル、  
レッグ・インナー・  
アウターウェア 他

売上高	105,275百万円	
前期比		△8.8%
営業利益	1,006百万円	
前期比		17.9%

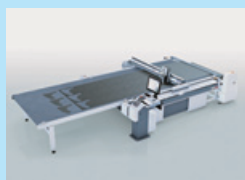
売上構成比



- 企画提案型の婦人ファンデーションは堅調に推移しましたが、機能性の高い原糸および生地 of 海外販売は減少しました。靴下や肌着、パンスト等の実用衣料は、平成28年9月末の事業譲渡の影響により売上高が減少しております。
- 米国向けのアパレル用生地が伸張し、レディース向けのアウターOEM取引は堅調に推移しました。



### 工業製品事業

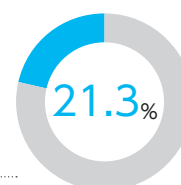


#### 主要商品：

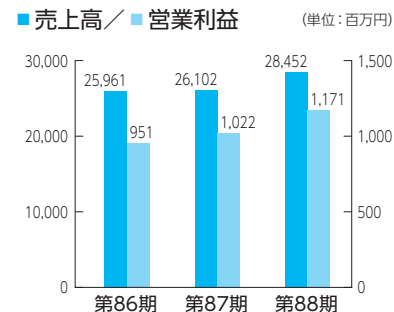
化学品、機械装置・資材、  
ホビー・生活関連品 他

売上高	28,452百万円	
前期比		9.0%
営業利益	1,171百万円	
前期比		14.6%

売上構成比



- 欧米やアジア向けの塗料原料が堅調に推移しました。また、中国製半導体ウエハーや国内のフィルム、米国向けの化学品が増加しました。
- ホビー関連商品は、前年並みに推移しました。
- ナノテクノロジー事業は、カップ積層型カーボンナノチューブ「カルベール®」の特徴を活かし、複合材料、塗料などの分野において事業化を進めています。



## ■ベトナム・ハノイに駐在員事務所を開設 ーベトナム製繊維製品のOEMビジネスの拡大に向けてー

ベトナム社会主義共和国の首都ハノイ市に、GSI香港社の駐在員事務所を開設し、同国製繊維製品のOEMビジネスを拡大すべく、本年3月より営業を開始しました。

ベトナムにおける当社グループの原材料調達・生産機能を強化するとともに、同国からの生地や製品の輸出拡大も視野に入れながら新拠点を活用し、国内外の様々な顧客ニーズに対応してまいります。

将来的には、工業製品事業においても、ASEAN地域における一拠点として位置付け、ベトナムにおける当社グループ事業の更なる拡大と深耕を図ってまいります。

### 新事務所の概要

名称	GSI Trading Hong Kong Limited Hanoi Office (GSI香港社ハノイ事務所)
所在地	Unit 304, 3rd Fl., V-Tower, 649 Kim Ma Street, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam



GSI香港社ハノイ事務所が入るビル

## ■「人とくるまのテクノロジー展2018横浜」に出展 ー日本における自動車軽量化の推進に向けてー

本年5月にパシフィコ横浜にて開催された、国内最大級の自動車技術専門展「人とくるまのテクノロジー展2018横浜」に出展しました。



展示ブースの様子

当社では、環境対応に向けた自動車軽量化の需要に応えるべく、欧州の最先端複合材成形加工関連機器の自動車・部品メーカーへの販売を行っております。本展示会においては、主にドイツ製の射出成形機やスイス製の高速裁断機についてのプレゼンテーションを行いました。なかでも、同射出成形機は、低コストで効率的な軽量化を実現するため、来場者から高い評価をいただきました。

今後も、複合材プロセス機器を中心に、周辺機器、資材など広範囲にわたり、軽量化技術のトレンドをいち早く掴み、総合的な提案を行ってまいります。



ドイツ製の射出成形機

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期	当期	
	平成29年3月31日現在	平成30年3月31日現在	
資産の部	流動資産	54,308	52,446
	固定資産	11,168	10,518
	有形固定資産	4,237	4,407
	無形固定資産	742	620
	投資その他の資産	6,189	5,490
資産合計	65,476	62,964	
負債の部	流動負債	46,292	42,907
	固定負債	1,220	1,140
負債合計	47,513	44,048	
純資産の部	株主資本	17,346	18,090
	その他の包括利益累計額	616	826
純資産合計	17,963	18,916	
負債純資産合計	65,476	62,964	

ポイント①  
流動資産

売上債権の減少等により、前期末比1,861百万円の減少。

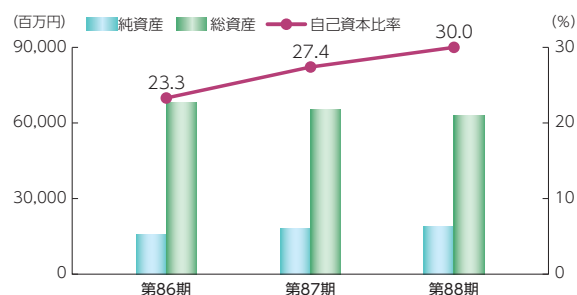
ポイント②  
流動負債

仕入債務および短期借入金の減少等により、前期末比3,385百万円の減少。

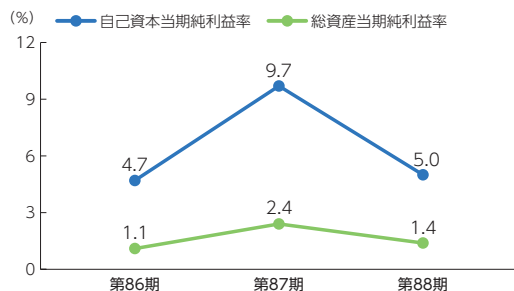
ポイント③  
純資産

親会社株主に帰属する当期純利益の計上による株主資本の増加等により、前期末比953百万円の増加。

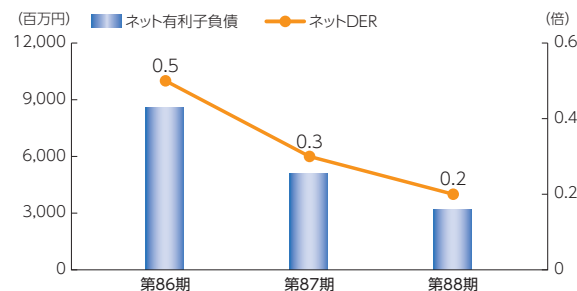
純資産(百万円)／総資産(百万円)／自己資本比率(%)



自己資本当期純利益率(%)／総資産当期純利益率(%)



ネット有利子負債(百万円)／ネットDER(倍)



## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日
売上高	141,532	133,727
売上原価	128,379	120,603
売上総利益	13,153	13,123
販売費及び一般管理費	11,843	11,550
営業利益	1,309	1,573
営業外収益	203	223
営業外費用	405	294
経常利益	1,107	1,502
特別利益	1,954	474
特別損失	710	452
税金等調整前当期純利益	2,351	1,524
法人税等合計	716	610
親会社株主に帰属する当期純利益	1,634	913

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	165	1,394
投資活動による キャッシュ・フロー	3,428	697
財務活動による キャッシュ・フロー	△264	△1,846
現金及び現金同等物の 期末残高	12,371	12,636

### ポイント④ 売上高

工業製品事業の売上高が増加したものの、繊維事業の売上高が減少し、前期比7,805百万円の減少。

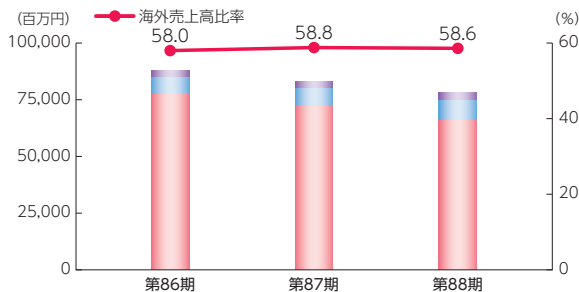
### ポイント⑤ 営業利益

採算の改善による利益率の向上と物流費等の販売費の減少により、前期比263百万円の増加。

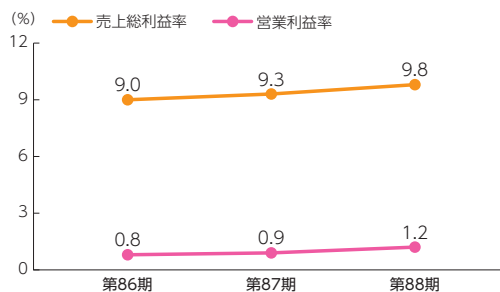
### ポイント⑥ 親会社株主に 帰属する当期純利益

前期の特別利益に固定資産売却益(1,634百万円)を計上していたことから、前期比720百万円の減少。

## 海外売上高



## 売上総利益率(%) / 営業利益率(%)



## 会社概要

### 会社の概要 (平成30年3月31日現在)

会社名	株式会社GSIクレオス
本社設立	東京都千代田区九段南二丁目3番1号 1931年10月31日
資本金	71億86百万円
従業員数	560名(連結)
拠点	国内 7ヶ所 海外 18ヶ所
連結子会社	国内 8社 海外 7社
ホームページ	<a href="http://www.gsi.co.jp">http://www.gsi.co.jp</a>

### 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	6,464,971株 (自己株式13,593株を含む)
単元株式数	100株
株主数	5,415名

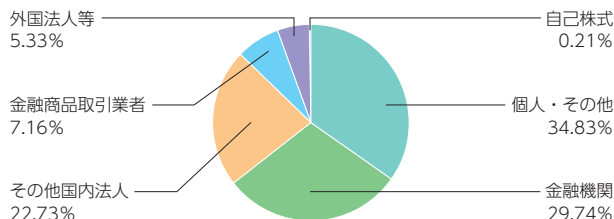
(注) 平成29年10月1日付で単元株式数を1,000株から100株に変更し、併せて普通株式10株を1株に併合いたしました。

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
グンゼ株式会社	932	14.45
株式会社みずほ銀行	318	4.93
株式会社三菱東京UFJ銀行	317	4.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	268	4.16
日本生命保険相互会社	232	3.61
東レ株式会社	198	3.07
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	164	2.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	127	1.97
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	99	1.55
野村信託銀行株式会社(投信口)	96	1.49

(注) 持株比率については、自己株式(13,593株)を控除して算出し、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

### 株主構成(所有者別株式数の割合)



### 取締役・執行役員 (平成30年6月28日現在)

#### 取締役

代表取締役社長 社長執行役員	吉 永 直 明	<監査等委員>	取締役 松下 康彦
常務取締役 常務執行役員	中山 正 輝	社外取締役	後藤 芳浩
常務取締役 常務執行役員	荒木 靖 司	社外取締役	早野 貴文
取締役 執行役員	新美 一 夫	(注) 松下康彦は、常勤の監査等委員であります。	
取締役 執行役員	大西 文 博	執行役員	
取締役 執行役員	西村 裕 樹	窪田 満 鈴木 恵太 大賀 浩司 田村 雄一	
社外取締役	服部 和 徳	森田 雅彦	

### 株主メモ

証券コード	8101
上場証券取引所	東京
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告 当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス <a href="http://www.gsi.co.jp/ir/notice">http://www.gsi.co.jp/ir/notice</a> (ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

